

No.01

部課室	総合政策部秘書課	事業名	市制施行記念式典事業	事業区分	その他事業
事業概要	9月1日の市制施行記念日を記念し式典を行う。 一宮市表彰条例に基づき推挙した、本市の公共の福祉の振興に関し著しい功績のあった個人および団体を表彰するとともに、令和3年秋および令和4年春の叙勲・褒章受章者を広くご披露する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
2,038 千円	2,038 千円	0 千円	2,038 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	受賞者・叙勲受章者・招待者・一般: 1,000名	対象1名あたり	2,038 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.02

部課室	総合政策部広報課	事業名	広報紙発行事業	事業区分	その他事業
事業概要	市から市民に知らせたい情報等を広報紙「広報一宮」に集約し、毎月1回全ページカラーで印刷・発行する。「広報一宮」は、町内会等を通じて市内の世帯(事業所)を対象に配られるほか、公共施設や一部のコンビニエンスストアなどでも入手できるように設置する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				16	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
33,230 千円	33,230 千円	0 千円	33,230 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	「広報一宮」年間発行部数: 1,802,400部	対象1部あたり	18 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.03

部課室	総合政策部広報課	事業名	ウェブサイト関連事業	事業区分	その他事業
事業概要	ウェブサイト更新システム (CMS) を利用して、市ウェブサイトを運営し、誰もが知りたいときに市政に関する情報を得ることができるよう提供する。フェイスブックやツイッター、LINEなどによる情報発信も行う。なお、英語、中国語、韓国語の3カ国語で閲覧できる自動翻訳サービスについては、利用者端末のデバイス機能による対応が容易となっていることから、廃止する。				
SDGs (持続可能な開発目標)				16	17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
2,924 千円	2,924 千円	0 千円	2,924 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	市ウェブサイトのアクセス件数: 30,213,116件	対象1件あたり	0.10 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.04

部課室	総合政策部広報課	事業名	各種広報媒体活用事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内ケーブルテレビで、人・イベント・市政などを紹介する10分番組「I LOVE いちのみや」を週替わりで放送。また動画サイトでも公開。1か月の番組をDVDにまとめて、市図書館で貸し出し。また市内コミュニティFMで、毎週月～金曜日に15分の市政番組を放送。また市ウェブサイトでも音声データを公開する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
24,426 千円	24,426 千円	0 千円	24,426 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R03. 10. 1現在人口 : 382,656人		対象1人あたり	63 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.05

部課室	総合政策部広報課	事業名	広聴活動事業	事業区分	その他事業
事業概要	具体的な施策や事業を実施するに当たっての判断材料として活用できる市民の意見を知るため、無作為に選んだ18歳以上の市民3,000人を対象に年1回アンケートを行い、その結果を公表する。また弁護士による無料法律相談を、毎月6回行う。市民総合相談室を開設し、随時、市民からの相談に相談員が対応する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
2,833 千円	2,833 千円	0 千円	2,833 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	法律相談利用者数 : 648人		対象1人あたり	4,371 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.06

部課室	総合政策部政策課	事業名	自治基本条例関連事業	事業区分	その他事業
事業概要	自治基本条例によるまちづくりを推進するため、パンフレット等で広く市民に啓発する。また、小学6年生を対象にまちづくり子どもアイデアを募集し、これを活用した啓発パネルの展示を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)				10	16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
620 千円	620 千円	0 千円	620 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	令和3年10月1日現在 人口 : 382,656人		対象1人あたり	1.62 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.07

部課室	総合政策部政策課	事業名	男女共同参画推進事業	事業区分	その他事業						
事業概要	令和元年度から5年間を計画期間とした、第3次一宮市男女共同参画計画を推進するため、市民向け講座や事業所向け出前講座の開催、情報紙の発行、作品募集などを行う。また、男女共同参画推進懇話会を開催し、指標による計画の進捗管理を行う。										
SDGs (持続可能な開発目標)			4	5	8	10					17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額							
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)						
1,247 千円	1,247 千円	0 千円		1,247 千円	0 千円						
KPI	受益者など (見込)	令和3年10月1日現在 人口 : 382,656人			対象1人あたり		3.26 円				
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。										

No.08

部課室	総合政策部政策課	事業名	総合計画推進及び行政評価事業	事業区分	臨時事業							
事業概要	本市の目指す方向性と取組を施策として明示した第7次総合計画を推進するため、施策及び事業の進捗状況を把握・評価し、改善するPDCAサイクルを計画期間(10年間)にわたり継続的に運用するとともに、市民アンケートにより市民の意見を取り込み、施策の評価に活用する。また、前期基本計画の各施策の進捗状況や、昨今の社会動向等を加味し、ワークショップ等により市民の意見を聞きながら、必要な見直しを行い、令和5年度から令和9年度までを計画期間とする後期基本計画に反映させる。											
SDGs (持続可能な開発目標)											16	17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額								
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)							
3,831 千円	3,831 千円	0 千円		3,831 千円	0 千円							
KPI	受益者など (見込)	第7次総合計画の各施策 : 35施策			対象1施策あたり		109,457 円					
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。											

No.09

部課室	総合政策部政策課	事業名	業務改善報告・職員提案事業	事業区分	その他事業						
事業概要	業務改善報告と職員提案を奨励するとともに、業務改善発表会を行い、行政効率の向上と、さまざまな改革・改善が進められる職場の風土づくりに寄与する。										
SDGs (持続可能な開発目標)											16
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額							
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)						
395 千円	395 千円	0 千円		395 千円	0 千円						
KPI	受益者など (見込)	令和3年10月1日現在 制度対象職員数 : 3,954人			対象1人あたり		99 円				
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。										

4

予算編成過程・KPIの公開

(総合政策部)

No.10

部課室	総合政策部政策課	事業名	まち・ひと・しごと創生推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	令和2年度からの第2期一宮市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、地方創生を推進するとともに、まち・ひと・しごと創生推進会議（有識者会議）を開催し、総合戦略の進捗管理及び検証を行う。また、本市の魅力を広く発信することで、一宮市への移住・定住を促進する。				
SDGs（持続可能な開発目標）				11	16 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
733 千円	733 千円	0 千円	733 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	前年（令和2年）の出生者・転入者：13,867人		対象1人あたり	52 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.11

部課室	総合政策部政策課	事業名	SDGs推進事業	事業区分	新規事業
事業概要	「一宮市SDGsパートナー制度」により、SDGsに関する活動をしている、又は関心を持っている企業・教育機関・団体等をパートナーとして登録し、その取組みを広く周知するとともに、パートナー同士の交流や連携を促し、各パートナーのSDGsの達成及び一宮地域の課題解決に向けた取組みを推進する。				
SDGs（持続可能な開発目標）					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
1,360 千円	1,360 千円	0 千円	1,360 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	令和3年10月1日現在 人口：382,656人		対象1人あたり	3.55 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.12

部課室	総合政策部政策課	事業名	市制施行100+1周年記念事業	事業区分	臨時事業
事業概要	令和2年度・3年度にかけて市制施行100周年記念事業を実施したが、コロナ禍ということもあり、規模を縮小せざるを得ない状況であった。令和4年度は「市制施行100+1周年」として、各連区内の団体が実施する記念事業や、市民が多数参加できるような映像の制作、まちなかウォーク、市川房枝生誕130周年記念シンポジウム、承久の乱800年関連イベントを実施する。また、一宮商工会議所が行ったスタートアップ支援事業のアイデアも支援する。				
SDGs（持続可能な開発目標）			5	8	11 17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減（②-①）	③	増減（③-②）	
15,400 千円	15,400 千円	0 千円	15,400 千円	0 千円	
KPI	受益者など（見込）	令和3年10月1日現在 人口：382,656人		対象1人あたり	40 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.13

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	町内会運営助成事業	事業区分	その他事業
事業概要	連区・町内会活動の自主的で円滑な運営及び市行政に協力する事務等に助成を行うことで、町内会の運営を財務面で支援し、町内会活動の育成・充実に図る。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
147,539 千円	147,539 千円	0 千円	147,539 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3.10.1現在世帯数 : 164,470世帯	対象1世帯あたり	897 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.14

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	地域集会施設建設補助事業	事業区分	投資的事業
事業概要	令和4年度は改造6件、耐震改修工事2件、耐震診断5件に対する補助を予定している。集会施設は地域住民の集会や学習等に利用する地域活動の拠点となる施設であり、集会施設の新設、増改築、改造、耐震診断、耐震改修に対して補助金を交付する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
16,175 千円	16,175 千円	0 千円	16,175 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	対象7町内会R3.10.1現在世帯数 : 2,122世帯	対象1世帯あたり	7,622 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.15

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	地域づくり協議会交付金事業	事業区分	その他事業
事業概要	地域住民による自主的な地域活動の推進を図るため、連区を単位とする複数の団体が構成される地域づくり協議会に対し、既存の補助金等を統合し、新たな交付金として一括交付する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
106,677 千円	106,677 千円	0 千円	106,677 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	設置連区R3.10.1現在世帯数 : 151,777世帯	対象1世帯あたり	702 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.16

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	地域づくり協議会提案事業交付金事業	事業区分	その他事業
事業概要	設立認定から4年を経過した地域づくり協議会が対象であり、地域にとってより良い効果が認められると判断された事業に対し、提案事業交付金を交付する。 従前から実施されている事業以外に対して、協議会が一時的、集中的に資金を得ることで、大きな事業展開・効果が期待できる。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
1,749 千円	1,749 千円	0 千円	1,749 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	対象連区R3. 10. 1現在世帯数 : 7,479世帯		対象1世帯あたり	233 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.17

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	地域づくり協議会一般コミュニティ助成事業	事業区分	その他事業
事業概要	提案事業が終了した地域づくり協議会が対象であり、地域にとって整備することでより良い効果が認められると判断された設備等に対し、一般コミュニティ助成事業補助金を交付する。				
SDGs (持続可能な開発目標)					17
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
5,000 千円	5,000 千円	0 千円	5,000 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	対象連区R3. 10. 1現在世帯数 : 15,076世帯		対象1世帯あたり	331 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.18

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	交通安全推進事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内の交通安全を推進するため、各季に交通安全市民運動実施要綱を作成し、警察署と連携して関係各課・各機関の協力を求め、運動を展開する。また、防犯交通安全指導員 (4名) による75歳以上の高齢者世帯への戸別訪問や、保育園・小学校等での交通安全教室を通じて交通安全の啓発を行う。なお、自転車用ヘルメットの着用促進と交通事故による被害の軽減のため、購入費用の補助対象年齢を令和4年度から全年齢に拡大する。				
SDGs (持続可能な開発目標)		3			
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
40,744 千円	40,744 千円	0 千円	40,744 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3. 10. 1現在人口 : 382,656人		対象1人あたり	106 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.19

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	地域交通安全会補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	各連区に設置されている地域交通安全会に対し補助金の交付を行う。 交付は地域づくり協議会が設置されている連区には地域づくり協議会交付金に合算し支給するため、地域づくり協議会が設置されていない丹陽町連区に対し行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)	3				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
197 千円	197 千円	0 千円	197 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	丹陽町連区R3. 10. 1現在世帯数 : 12, 693世帯	対象1世帯あたり	15 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.20

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	防犯対策事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内の防犯対策として、町内会ごとに選出された防犯委員に対し年1回防犯委員会を行う。市民パトロール隊の隊員に対しベスト、ジャンパー等を配布する。また、年2回の研修会を開催する。青色防犯パトロール隊に対し青色回転灯、ドライブレコーダーの貸し出しを行う。委託事業として青色防犯パトロール車を毎日23時~4時の間1台巡回している。一宮防犯協会連合会の会員として負担金を支出している。				
SDGs (持続可能な開発目標)	3				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
11, 201 千円	11, 201 千円	0 千円	11, 201 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3. 10. 1現在人口 : 382, 656人	対象1人あたり	29 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.21

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	防犯灯補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民が安全安心に暮らせる地域にするため、町内会で設置する防犯灯に対し、補助金を交付する。(新設・維持)				
SDGs (持続可能な開発目標)	3				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
43, 192 千円	43, 192 千円	0 千円	43, 192 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	補助対象町内会 : 247町内会	対象1町内会あたり	174, 866 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.22

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	防犯カメラ補助事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民が安全安心に暮らせる地域にするため、町内会又はマンション管理組合で設置する防犯カメラに対し、補助金を交付する。(新設・維持)				
SDGs (持続可能な開発目標)	3				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
12,498 千円	12,498 千円	0 千円	12,498 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	補助対象町内会 : 37町内会	対象1町内会あたり	337,783 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.23

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	市民活動支援センター事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民活動の自主性・自立性を促し、さまざまな分野で活躍する市民活動団体を支援するとともに、市民活動に対する市民の意識啓発と、市民活動の活性化を図ることを目的として、市民活動支援センターを開設している。その運営については、民間のノウハウを生かすため、業務委託する。				
SDGs (持続可能な開発目標)	17				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
14,870 千円	14,870 千円	0 千円	14,870 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	市民活動支援センター利用者数 : 12,000人	対象1人あたり	1,239 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.24

部課室	総合政策部市民協働課	事業名	市民活動サポート補助金事業	事業区分	その他事業
事業概要	市民活動団体が行う公益的な社会貢献活動に要する経費に対して補助金を交付し、多様化する地域社会の課題解決に向けた活動を推進する。「一宮市市民活動サポート補助金」として4部門を設け、あらゆる階層の市民活動団体を財政的に支援していく。				
SDGs (持続可能な開発目標)	17				
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
20,795 千円	20,795 千円	0 千円	20,795 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3.10.1現在人口 : 382,656人	対象1人あたり	54 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.25

部課室	総合政策部危機管理課	事業名	防災計画事業	事業区分	その他事業					
事業概要	住民の生命、身体及び財産の保護を目的とした一宮市地域防災計画及び一宮市国民保護計画について検討及び審議するため、会議や協議会を開催し、一宮市地域防災計画及び一宮市国民保護計画の修正及び変更を行う。									
SDGs (持続可能な開発目標)				9	11	13				17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額						
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)					
467 千円	467 千円	0 千円		467 千円	0 千円					
KPI	受益者など (見込)	地域防災計画配備箇所数 : 650か所			対象1か所あたり		718 円			
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。									

No.26

部課室	総合政策部危機管理課	事業名	自主防災推進事業	事業区分	その他事業					
事業概要	市民の自主防災意識の向上のために、防災訓練や啓発など（出前講座、自主防災講演会や親子防災教室など）を実施する。 災害対策基本法の改正により避難情報が新しくなったことから、令和4年度は防災ハンドブックの内容を見直し、改訂版を作成する。									
SDGs (持続可能な開発目標)				9	11	13				17
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額						
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)					
12,928 千円	12,928 千円	0 千円		12,928 千円	0 千円					
KPI	受益者など (見込)	防災訓練等参加者 : 13,900人			対象1人あたり		930 円			
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。									

No.27

部課室	総合政策部危機管理課	事業名	災害備蓄物資充実事業	事業区分	その他事業					
事業概要	災害に備え、食糧や資機材等の備蓄物資を整備する。									
SDGs (持続可能な開発目標)				9	13					
担当課室要求額	財政担当査定額			市長査定額						
①	②	増減 (②-①)		③	増減 (③-②)					
17,210 千円	17,210 千円	0 千円		17,210 千円	0 千円					
KPI	受益者など (見込)	南海トラフ地震想定避難者 : 84,000人			対象1人あたり		204 円			
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。									

No.28

部課室	総合政策部危機管理課	事業名	防災施設充実強化事業	事業区分	その他事業
事業概要	指定避難所や災害時に必要となる機器等を整備する。 令和4年度は、地域防災無線のバッテリーや県高度情報通信ネットワーク無停電電源装置の更新を行う。				
SDGs (持続可能な開発目標)			9	13	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
19,802 千円	19,802 千円	0 千円	19,802 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3.10.1現在人口 : 382,656人		対象1あたり	51 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.29

部課室	総合政策部危機管理課	事業名	防災情報システム強化事業	事業区分	その他事業
事業概要	災害に関する情報収集と市民への防災に関する情報伝達の手段を強化し、迅速で正確な情報の多様な手段での伝達を図る。 令和4年度は、災害時に道路冠水や通行止めなどの情報に加えて、停電の状況もインターネットの地図上に表示できるようにし、被害情報等の見える化を一層推進する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			9	11	13
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
8,825 千円	8,825 千円	0 千円	8,825 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	一宮市R3.10.1現在人口 : 382,656人		対象1あたり	23 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.30

部課室	総合政策部危機管理課	事業名	高潮ハザードマップ作成事業	事業区分	新規事業
事業概要	水防法に基づいた高潮ハザードマップを作成し、高潮浸水想定区域を含む連区住民にハザードマップを配布するとともに、ウェブ等で周知する。				
SDGs (持続可能な開発目標)			11	13	
担当課室要求額	財政担当査定額		市長査定額		
①	②	増減 (②-①)	③	増減 (③-②)	
6,974 千円	6,974 千円	0 千円	6,974 千円	0 千円	
KPI	受益者など (見込)	高潮浸水想定区域を区域に含む連区の人口 : 209,810人		対象1人あたり	33 円
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				